

その道一筋で働く人々を大学生らが取材してポスターに仕上げた「田辺の人びとのポスター展」が、田辺市の文化交流センター「たなべる」で開かれている。

慶応大学の加藤文俊教授の研究室「場のチカラプロジェクト」で学ぶ学生17人が、田辺市内の水産業や梅干し業、備長炭生産などにたずさわる人々にインタビューを行い、写真も撮影。それをA1判のポスターに仕上げた。

展示しているポスターは17枚。人物がメインの写真



展示されたポスターに見入る廣本さん＝田辺市

## 田辺の人びと ポスター展

慶大生作製の17枚展示

「たなべる」で開催

に、「こだわりは、丁寧」「温ぬくがある」「引き継いだ以上はやり遂げたい」といった学生自身が考えたキャッチコピーを入れている。主催したアート田辺実行委員会の廣本直子委員長は「人物やその仕事を紹介する象徴的な場面をポスターに表現したユニークな取り組み。ぜひ見に来てほしい」と呼びかけている。30日まで。